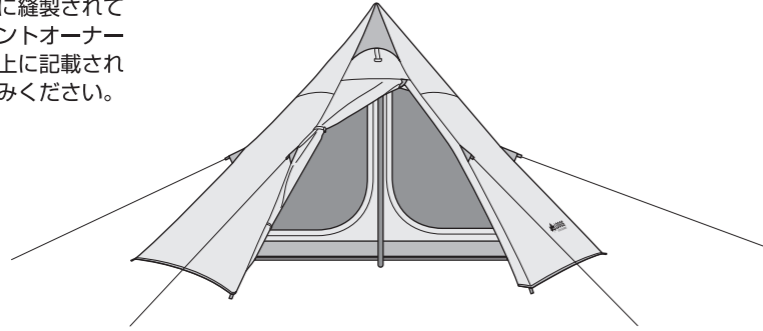


LOGOS Tradcanvas Tepee 2ルーム 300 No.71805611

LOGOS OUTING EQUIPMENT

設営・取扱説明書

当設営・取扱説明書、製品に縫製されているケアラベル、付属のテントオーナーズマニュアル、パッケージ上に記載されている注意事項をよくお読みください。



部品構成表 ()は素材

フライシート×1 (ポリエステル)	インナーテント×1 (ポリエステル)	センターポール×1 (スチール)
ペグ (スチール)	ロープ 2.5M×6	ハンマー×1
※サービス品	※装着済み	※サービス品

設営方法

- 風向き、日当たり、水はけなどを考慮して設営位置を決めてください。
- フライシートのみ設営して、日除けとして使用できます。

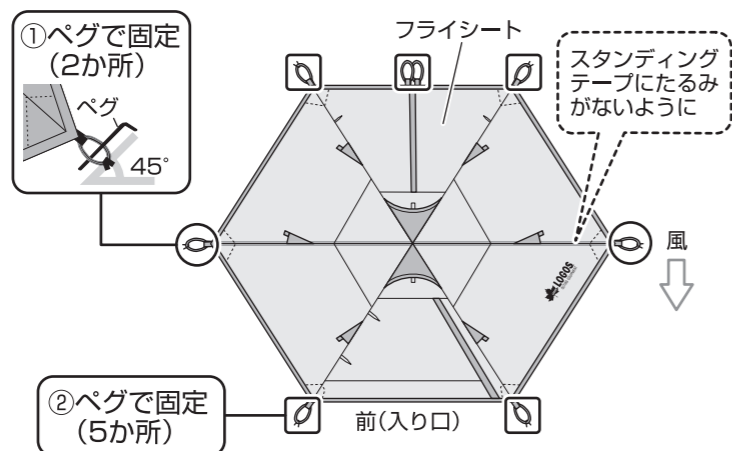
1 センターポールを連結して組み立てる

● リング状の金具が固定されるまで、しっかり差し込む。



2 フライシートを広げて、ペグで固定する

● スタンディングテープを留め、テープがピンと張るように両端をペグで固定する。その後、残りのペグも固定する。
● ペグは7か所打ち込む。



Point

- 入り口が風下になるようにしてください。
- 入り口のファスナーは完全に閉めておきます。

注意

- 水辺には設営しない。(急な水かさの増量により、重大な事故のおそれ)
- ペグで地面に固定する。(テント・タープが風で飛ばされ、けがのおそれ)
- センターポールを誤って倒さないよう注意する。

上手な使いかた

- 内側がコーティングされているため、水に濡らしたり、直射日光が当たったりしないようにしてください。
- お手入れ時、ベンジンやシンナーは使用しないでください。

● テント内では、絶対に火気を使用しない。(火災や一酸化炭素中毒による事故のおそれ)

● 大雨・強風時はテントを設営・撤収しない。(けがや破損のおそれ)

● ランタンフックに、1kg以上の物を吊さない。(落下によるけがのおそれ)

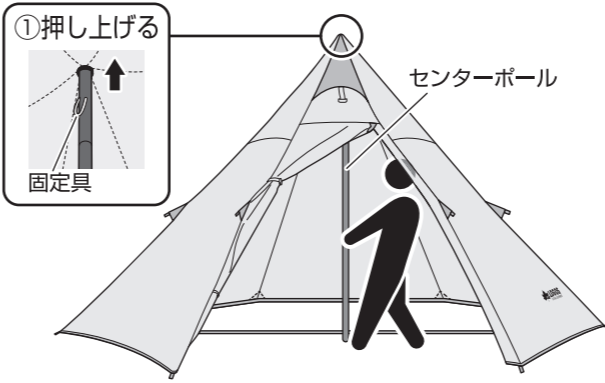
● ランタンハンドルの形状により、S字フックなどの取り付けが必要な場合もあります。

● 付属のペグとハンマーはサービス品のため、別売品のご使用をおすすめします。

3 センターポールでフライシートを持ち上げる

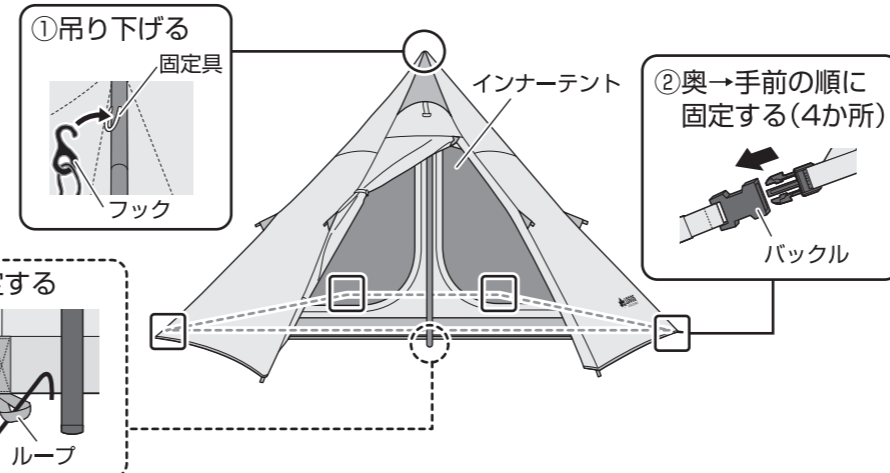
Point

- センターポールは固定具が上になるようにしてください。



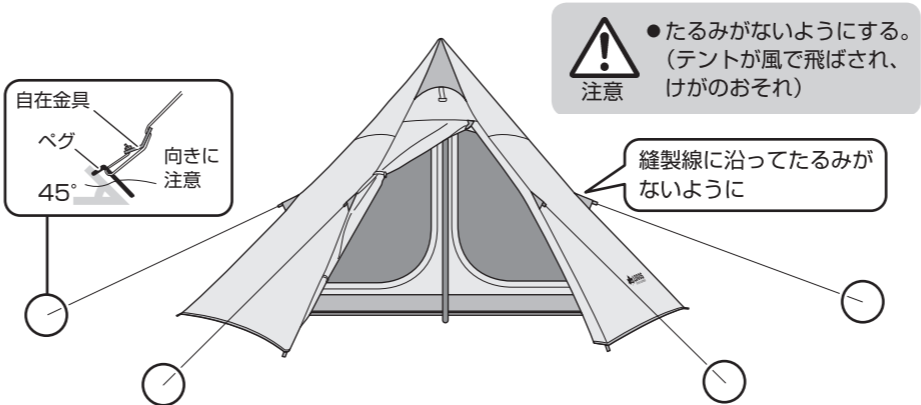
● 別売の、Tepee マット&シート300 (No.71809720) を使用する場合は、右記の【グランドシートの敷きかた】をご確認ください。

4 インナーテントを吊り下げる



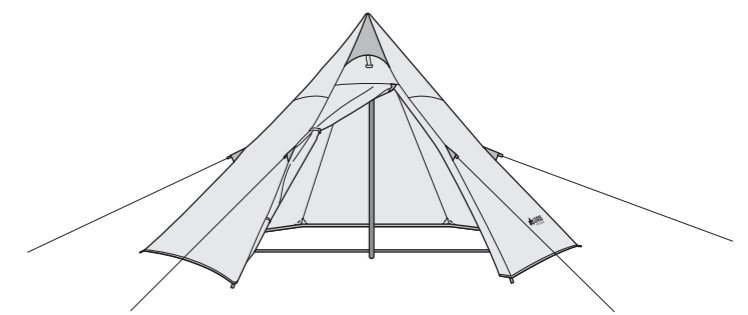
5 ロープをペグで地面に固定する

● ペグは6か所打ち込む。



フライシートを単体で使用する

● フライシートのみ設営して、日除けとして使用できます。



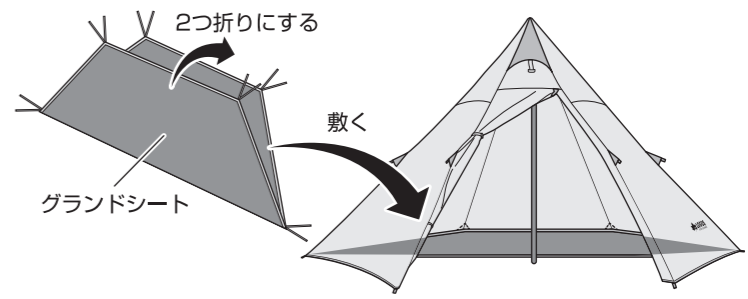
※ センターポールの固定具に、ランタンをひっかけることができます。

グランドシート、インナーマット(別売)を使用する

● 別売の、Tepee マット&シート300 (No.71809720) と組み合わせる場合は、2つ折りにして使用します。

【グランドシートの敷きかた】

① センターポールを立てた後、グランドシートを2つ折りにして、インナーテント部分の地面に敷く

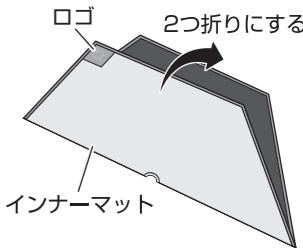


② インナーテントを吊り下げる(設営方法 4)

③ テントの外側から、グランドシートのヒモをインナーテント四隅のベルトに結びつける

【インナーマットの敷きかた】

① インナーマットを2つ折りにする
※ ロゴ面が表になるようにします。



② 設営が完了したテントのインナーテント内部に敷く

● 廃棄は、お住まいの地域のごみ分別方法にしたがってください。

● 製品の仕様は予告なく変更する場合があります。

Designed by LOGOS CORPORATION 〒559-0025 大阪市住之江区平林南2-11-13
お客様専用回線 ☎0120-654-219 (受付時間: 平日10時~17時迄)
発売元: 株式会社 LOGOS コーポレーション ■ ホームページ / www.logos.ne.jp
■ 全国キャンプ場の空き情報 / www.campjo.com